

## 2018年度3年次編入学試験「専門試験」「小論文」等の狙い・意図・採点のポイント

学科・専攻	専門試験(芸術学科は小論文)	面接	
	狙い・意図	狙い・意図	専門試験作品利用
日本画		実技試験作品と提出作品の制作意図、小論文、本学への志願理由を参考に、総合的に判断した。	-
油 画		提出した作品が当該学年に相当する技術力、表現力を持ち得ているか。大学編入後のビジョンはあるのか。普段どのような意図で制作しているのか。美術についてどのようなことを考えているのか。本学油画科を選んだ理由が明確かどうか等、総合的に判断して採点を行った。	●
版画			
彫刻			
工 芸		なぜ本学の工芸学科を選んだのか、そして学びたいのか。将来の展望等について熱意と説得力のある答えを望む。これまで学んだ専門分野での到達度と、さらに今後の本学での専門授業に対応する力をみるため、これまでの研鑽の蓄積がうかがえるファイルや資料の充実を望む。また、人物から受ける熱意などもあわせて判断する。	-
グラフィックデザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解力 問題の把握、理解が正しいか</li> <li>伝達力 問題の意図や状況を正確に表現しているか</li> <li>発想力 問題を造形化するアイデアが優れているか</li> <li>描写力 構図、形、動き、量感などを描写することに必要な技術が優れているか</li> <li>個性 デッサンからうかがえる品格、感性に優れているか</li> <li>3年次に相当する能力を有するか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>編入学志望理由が明確であるか</li> <li>授業への取り組みの意欲があるか</li> <li>持参作品による描写力、色彩・構成力の基礎的造形力の評価</li> </ul>	×
プロダクトデザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解力=問題の把握、理解が適切か</li> <li>発想力=アイデアが優れているか</li> <li>独創性=他にないアイデアか</li> <li>実現力=アイデア具体化方法の知識があるか</li> <li>表現力=アイデアが伝わる表現か</li> <li>3年次に相当する能力を有するか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年次相当の実技力があるか</li> <li>本専攻の内容を理解しているか</li> <li>本専攻への入学意図は明確か</li> <li>自分の意見を述べられるか</li> <li>学習意欲が感じられるか</li> </ul>	×
テキスタイルデザイン	テキスタイルデザインを学ぶために必要な色彩感覚とデザイン力を問うことをねらいとして出題した。色彩表現に留意し、テーマをどのように解釈しデザインしたかを採点のポイントとした。	受験者が本専攻の基礎課程(1・2年次)と同等の教育課程を習得しているか。3年次からの授業についていけるかどうかを持参作品によって審査した。さらに自分の考え方やテキスタイルデザインを学ぶための熱意を明確に説明できるか。他大学での授業体験や知識が在学生の刺激となるかも評価の対象とし採点のポイントとした。	×
環境デザイン	本学科の2年生と同等の基礎的造形力、および基礎的デッサン力があるか。形、空間を把握し、平面上に表現する能力があるか。	大学を変えて学ぶ理由が、はっきりしているか、今までの2年間で学んだものを的確にプレゼンテーションできるか。本学の授業を理解できるだけの専門的な知識が備わっているか。	×
情報デザイン メディア芸術コース		これまでに制作した作品や活動について、ポートフォリオなどを用いてプレゼンテーションを行ってもらった。また、入学したらどのような作品を制作したいか、どのような活動を行なっていきたいかを質問した。プレゼンテーションの内容と、質問に対して的確な受け答えができていないかなどを評価し、総合的に判断した。	-
情報デザイン 情報デザインコース		<ul style="list-style-type: none"> <li>作品が学部2年次終了レベルの品質であるか</li> <li>作品プレゼンテーションは的確か</li> <li>入学後の具体的なイメージがあるか</li> <li>卒業後のビジョンがあるか</li> </ul>	-
芸術	論述の着眼点が出題内容に対して適切であるか、論旨は明確で説得力があるか、卒業論文を書き上げるにふさわしい能力があるかという点が判断基準となる。常識的にまとめあげた文章より、テーマに踏み込んだ独自の発想を期待している。	芸術学科で何を学びたいか、受験生の知的好奇心や学業および芸術への熱意、卒業で何を書きたいか、将来の展望等を質問し判定する。	×
統合デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解力=問題の把握・理解が正しいか</li> <li>観察力=日常の気付きからアイデアを導きだしているか</li> <li>発想力=イメージを具体化するアイデアが優れているか</li> <li>描写力=構図、形、光、量感などを描写することに必要な技術が優れているか</li> <li>視 点=事象を捉える感覚とその表現が適正で感性に優れているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学志望理由が明確であるか</li> <li>本学科の内容を理解しているか</li> <li>授業に必要な対話力はあるか</li> <li>授業への取り組みの意欲があるか</li> <li>授業についていくために必要な技術や知識などを有しているか</li> </ul>	×
演劇舞踊デザイン 演劇舞踊コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体能力…舞踊の経験の有無を問わない。自分自身の身体をどの様に扱うか、単純な動作を繰り返す中でどの様な身体的自覚を持っているかを見た</li> <li>音楽的感性…聞こえてきた音楽を聴き、音楽と共に即興的に身体を動かすことができるかどうか</li> <li>即興的に踊る、ということにおいてどの様に取り組むかを見て、踊ることに対して持っている思考を見た</li> </ul>	3年次から本学科に来て学ぶ動機と、将来的にどんなことに取り組みたいかを尋ねた。他、実技試験の感想と、どの様な事柄(文学・映画・本・舞台等)に興味があるかを尋ね、自分自身の良いと思っていることをどの様な言葉で話すかを見た。	×
演劇舞踊デザイン 劇場美術デザインコース			

## 全学科共通小論文

(1) 題:「コンセプトと表現」という題で、800字程度の文章を書きなさい。

(2) 出題意図: これまでに学んだことをどのように理解し、自分のものにして制作や研究に生かそうとしているかを見る。

(3) 採点基準:

- 出題意図に沿った内容を、与えられた文字数で表現できているか?
- 3年次に相応しい知識や考えを、論旨が伝わるように整理して表現できているか?